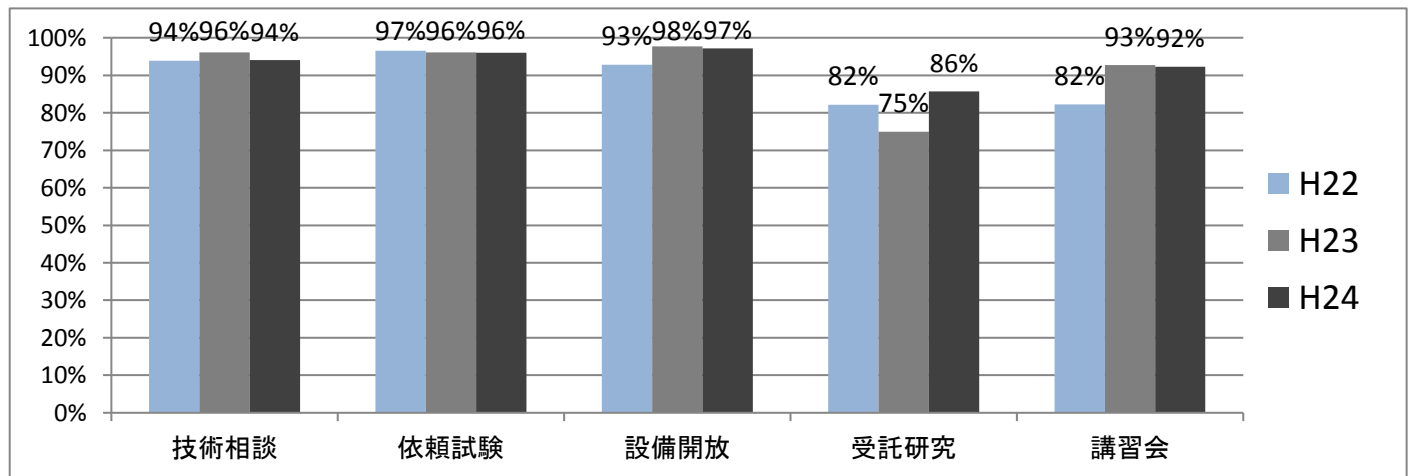


## 平成24事業年度の業務実績にかかる補足説明について

### (1) 産技研利用者の満足度について

毎年実施している「ご利用に関する調査」（約1,000社に対する郵送でのアンケート調査）によれば、いずれの支援メニューも高い満足度を示している。



### (2) 産技研の技術支援が生み出した具体的な成果について

産技研が平成24年度に実施した技術支援は、次のような具体的な成果を生み出している。

#### 【現地相談】企業からの感謝の声 A社（摩擦圧接業） 取締役社長B氏

（平成25年2月18日の企業ヒアリング）

- ・長く錆の問題に悩んでおり産技研に相談したところ、「作業現場を見せて欲しい」と言われた。
- ・工程を見ていただき、丁寧にご指導いただいたことで、長年の課題を解決できた。
- ・納入先の車メーカーの工場長が社長賞をもらったほどだ。
- ・工程を見せることは、企業としては抵抗感が強く難しい面もあったが、大きな改善を得ることが出来た。

#### 【受託研究（産学官連携による研究開発）】有機トランジスタの開発

（平成25年2月11日付 日刊工業新聞に記事掲載）

- ・大阪大学、富士フィルム、トッパン・フォームズ、デンソーなどと共同研究。
- ・高速応答性は、大気中で安定な有機トランジスタとしては最高レベル。

#### 【団体支援／簡易受託研究／受託研究】ガス抜き防水シート（被災地の除染現場で活用される製品）

（平成25年4月11日付 日刊工業新聞に記事掲載）

- ・放射線除染現場でガス抜き管を必要としないガス透過性防水シートをユニチカ他11社と共同開発。
- ・ポリエチレンが原料の微多孔膜を使うことで雨水浸透と廃棄物飛散を防ぎつつ、発生ガスを透過。
- ・芯鞘繊維を利用した特殊な端部加工により、接合部の遮水性を確保。
- ・平成24年度に環境省他による発注工事において5件採用された（約67,000㎡）。